

## 2023年度 第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類等長期漁海況予報

令和5年7月31日付けで、「2023年度第1回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報（2023年8月～12月）」が発表されました。本予報は、北海道～鹿児島県までの水産試験研究機関がデータを持ち寄り、国立研究開発法人 水産研究・教育機構水産資源研究所が取りまとめ、九州～常磐南部までの黒潮流路を主とした海況予測と、マイワシ、カタクチイワシ、ウルメイワシ、マアジ、マサバ・ゴマサバの漁況予測を行ったものです。宮城県海域に係る予報が出されたのは、マイワシ、カタクチイワシ、マサバ及びゴマサバで、予報内容は以下のとおりです。

### 〈今後の見通し（2023年8月～12月）〉

- マイワシ**（対象海域：房総～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網）
  - (1) 来遊量：前年並。
  - (2) 漁期・漁場：まき網は、8月～10月は道東海域が主漁場となり、房総海域は小規模な漁場形成となる。11月～12月には三陸海域に散発的な漁場が形成される。定置網は、各地で期を通じて散発的に漁獲されるが、12月以降に本格化する。
  - (3) 魚体：9cm～14cm前後の0歳魚、14cm～18cm前後の1歳魚、15cm～18cm前後の2歳魚、16cm～20cm前後の3歳魚、18cm以上の4歳魚が漁獲される。
  
- カタクチイワシ**（対象海域：房総～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網）
  - (1) 来遊量：房総海域では前年並～上回る。三陸海域では前年を上回る。道東海域では主たる漁獲対象とならない。
  - (2) 漁期・漁場：三陸海域の定置網および2そうまき網、房総海域の2そうまき網は期を通じて漁獲される。道東海域、常磐～房総海域の1そうまき網の主な漁獲対象にはならない。
  - (3) 魚体：6cm～11cmの0歳魚、7cm～14cmの1歳以上が漁獲される。
  
- マサバ及びゴマサバ**（対象海域：犬吠～三陸海域、道東海域 対象漁業：まき網、定置網等）
  - (1) 来遊量：マサバ1歳魚は前年並。2歳魚は前年を上回る。3歳魚は前年を上回る。4歳魚は前年を下回る。5歳魚は前年を上回る。6歳魚は前年並。マサバ全体としてはまき網では低調であった前年並、定置網では前年を下回り、底曳網では前年並。ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては低調であった前年並。
  - (2) 漁期・漁場：定置網、底曳網では期を通じて漁獲される。まき網漁場は、8月～10月は道東～三陸北部海域、11月～12月は三陸北部～常磐海域に主に形成される。
  - (3) 魚体：マサバは25cm～36cm（3歳以上）主体に、18cm～32cm（1歳魚、2歳魚）も漁獲される。

※ 詳細については、国立研究開発法人 水産研究・教育機構ホームページ ([https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2023/20230731\\_iwashi-t/index.html](https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2023/20230731_iwashi-t/index.html)) に掲載さ